

心のメッセージ 「友情」

私は中学生の時、友情を感じられるような友達ができませんでした。独りぼっちというわけではないけれど、どこかさみしく、自分は周りに理解してもらえないのかな?と思い悩む日々でした。休み時間や日々一緒に過ごす友達はあるし、楽しいけれど、周りと話や行動を合わせることに疲れたり、固定のグループができてしまうとなかなか新しい輪に入れなかったりと…今思うと小さな悩みかもしれませんが、当時はそれがしんどいなと感じる時があり、ただなんとなく学校生活を送っていたように思います。そのうちに、友達作りに自信を無くし、周りの目を気にして自分の本音を隠すようになりました。そんな私には、心から気を許せる友達はできませんでした。

そんな状態で高校に進学。とても不安を抱えていました。でも、高校生活が始まると、そんな不安は一遍。価値観の合う友達、尊敬できる友達、自分の素をみせても引いていかない友達…今まで中学校が自分の世界の大部分だったけれど、高校という違う世界に足を踏み入れたら、自分がまだ出会ったことないタイプの友達がありました。環境の変化は私自身の変化にもつながりました。だんだんと人に遠慮していた部分がなくなり、違うと思えば違うと言えるし、一人で行動できるようになっていきました。また、自分にも自信ができて、笑顔が増えると、自然に友達づくりもうまくいくようになりました。親友がないというのが、私の中学時代の大きな悩みでしたが、いつのまにか心から笑える友達ができていました。そのことに気が付いたとき、すごく嬉しかったです。

この経験を通して、私が得た教訓は、環境を変えると人も変わる、世の中には色々な価値観の人がいる、自分と合う人もいれば、合わない人もいる。無理して合わせる必要はない。合わない人とは距離をとる。(挨拶、無視しないなど最低限のコミュニケーションは必要ですよ!)そして、大切なことはたくさんの良い出会いを得るために、人との関わりをやめない。ということです。自分がうまくいかないからといって心を閉ざしては、よい出会いには巡り合えません。タイミングが悪かっただけなんだと気持ちを切り替え、今いる世界やグループがすべてだと思わず、広い世界に出て、多くの人と関りをもてばまた状況は変わってきます。決して、無理をする必要はありませんが、自分自身でも努力をし、人とかかわることを諦めないでほしいです。諦めなければ、あなたのことを理解してくれる人に巡り合う確率は高まります。この先、みんなには多くの出会いや環境の変化があるでしょう。この先、あなたと気が合う本当の友達をたくさん見つけてほしいです。その人と良い人間関係が築けたとき、はじめてそこに友情が芽生えるはずです。今、友人関係がうまくいっている人は、お互いに認め合えたり、許しあえたりできる関係だと思います。その友達との友情をぜひ大切にしてくださいね。